

令和3年度中央図書館事業計画

草加市立中央図書館

中央図書館運営方針

中央図書館では、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携して、子どもと本が出会う機会を増やすとともに、草加市子ども読書活動推進計画や誰もが使いやすい読書環境の整備を積極的に推進します。

また、図書館が持つ機能のまちづくりへの活用や「新しい生活様式」への対応など市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直し等、新たな図書館の在り方についての検討を進めます。

令和2年度の成果と課題

○成 果

- ・ユニバーサルデザインに配慮した電子図書館の充実等により、コロナ禍においても効果的・効率的に読書の機会を提供することができました。
- ・空調設備の改修及び照明のLED化工事の完了後における中央図書館の再開に当たっては、Wi-Fiを導入した持込み端末利用席の新設や書籍除菌機の設置等、便利で安全な読書環境を整備しました。
- ・作家の須賀しのぶ氏による記念講演会をはじめとする開館20周年記念事業を行い、20年のあゆみをまとめた記念誌を作成しました。
- ・コロナ禍のため、小中学校と連携した「ビブリオバトル・草加の陣」を動画形式で開催し、子ども読書活動を推進しました。

●課 題

- ・草加市子ども読書活動推進計画の推進に当たり、読書に携わる市民や団体と連携して子どもと本が出会う機会を増やすこと。
- ・子どもたちと保護者を対象として、草加市子ども読書活動推進計画の見直し・改訂や次期計画策定の基礎資料となるアンケート調査を実施すること。
- ・開館から20年が経過し、図書館が持つ集客・賑わい創出機能のまちづくりへの活用や「新しい生活様式」への対応等市民ニーズや社会構造の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直しが急務となっており、草加市立図書館協議会において、本市における新たな図書館の在り方についての検討を進める必要があること。

